

履 歴 書

ふりがな	ソリゴン ディエゴ	※性別	
氏 名	SOLIGON DIEGO	男	
生年月日	1991 年 9 月 10 日		
現住所 (〒 464 - 0815)	愛知県名古屋市千種区幸川町 2-4 3 セレッサ幸川 3 0 1 号	電話	070-4031-0892
E-mail	d.soligon@gmail.com		

学歴

2005 年 9 月～2010 年 6 月	Liceo Scientifico Pio X 高等学校 (イタリア) Diploma di maturità, 100/100
2011 年 2 月～2014 年 2 月	University of Utrecht, University College Utrecht (オランダ) 学士 BSc Liberal Arts and Sciences, with Honours
2014 年 10 月～2017 年 6 月	Rheinische Friedrich-Wilhelms-Universität Bonn (ドイツ) Bonn-Cologne Graduate School of Physics and Astronomy 修士 MSc Physics
2017 年 10 月～2018 年 10 月	University of Warwick, Mathematical Institute (イギリス) 修士 MAST Mathematical Sciences, with Merit
2019 年 10 月～2024 年 9 月 (見込み)	名古屋大学大学院、多元数理科学研究科 博士 多元数理科学 (修了見込み)
その他	<ul style="list-style-type: none">大阪大学大学院、理学研究科：FrontierLab プログラム、短期研究 (2015/9-2016/2)Université Lille 1 (フランス)、短期留学 (2012/9-2013/1)A. Steffani 音楽学院 (イタリア)、バイオリン課程 (2008-2011)
受賞	<ul style="list-style-type: none">日本文部科学省奨学金、2019-2023ドイツ DAAD 奨学金、2016-2017オランダ UCU 奨学金、2011-2014模擬国連：SMUN 2012 優秀賞、UCUMUN 2013 最優秀賞学術出版物：Phys.Rev.D, 106(8) (2022); The European Physical Journal Plus, 137(9) (2022)その他出版物：UCU magazine (春 2013)
部活、サークル	<ul style="list-style-type: none">UCU 語学サークル創設者、部長 外国語の学習会、文化交流イベント主催学生オーケストラ：2014 オランダ全国学生オーケストラ、 2015 オランダ全国学生チェンバーオーケストラファーストバイオリン

職歴

契約社員	<ul style="list-style-type: none"> 教員、イタリア国立高等学校 Obici (2018/11-2019/3) 担当科目は1年生情報学と4-5年生電子工学
アルバイト	<ul style="list-style-type: none"> イベント運営スタッフ、SF オペレーション、名古屋 (2019~現在) 英語教師、Anglia Network Europe (2014)とJKSY 英会話 (2022) 大学教育助手、University of Warwick と名古屋大学
インターンシップ	CAME S.p.A. マーケティング部 (夏 2009)
ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> イタリア赤十字社 (2007-2011) 救急法講師、気候変動キャンペーン支部担当者、災害対策部物流担当 2010年にイタリア赤十字社少年の代表者として国際赤十字連盟気候センターに訪問 東京 2020 オリンピック、通訳サービスチームリーダー

言語	資格	
英語	上級	IELTS 8.5 (2017), TOEFL iBT 108 (2010)
日本語	上級	日本語能力試験一級 (2021)
イタリア語	母国語	
フランス語	上級	
中国語、ドイツ語、オランダ語	中級	
資格	イタリア赤十字社救急法講師 (2010) イタリア赤十字社災害管理レベル1 (2007)	
IT スキル	オフィスアプリケーション、LaTeX、C/C++プログラミング、Linux OS	
その他スキル	研究、報告と発表；プロジェクト管理；国際交流	
趣味	音楽、囲碁、合気道	
プロフィール		
<p>国境を越えて社会に貢献できる人に目指し、私の人生に最良の教育と共に国際的な経験を作ることに努めました。高校卒業後自分の国の境界を越えることが大事だと感じ、オランダの大学の入学試験を受けることにしました。世界中からの学生に出会う、ノーベル賞受賞者が所属している研究科で勉強する機会でした。そして、フランスの ENS に目指し、大学にフランス語をゼロから習って、入学試験の論文を書けるレベルに達しました。ドイツの大学院に入学して、あの時大阪大学で短期研究する学生の選考がありました。面白い研究に関わる機会であり、初めてアジアの国や文化を経験する機会なので応募することにしました。日本語の勉強も始め、良い研究提案を書いて研究留学生として選ばれました。その短期研究のきっかけで日本に博士課程へ進学することを目標にしました。イタリアから15人の文部科学省奨学金選抜入り、国費学生として入学できました。</p>		